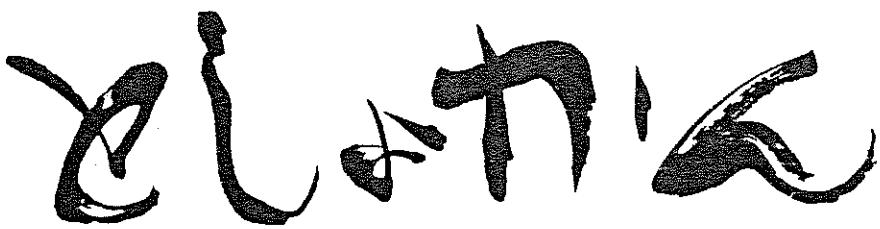


宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
 - 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
 - 3 学ぶことを大切にし、文化の薰る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231



中央公民館図書コーナー書架案内図

2類	3類	2類	1類	1類	0類
3類	3類	3類	3類	3類	3類

7類	6類	5類-6類	4類-5類	4類	4類
7類	7類	8類	8類	9類	小兒传染病

小説・隨筆
(日本)

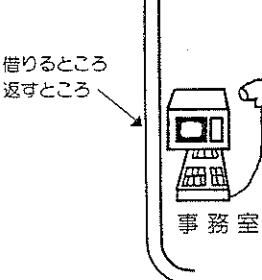
小説 (95)	紀行	小説 (日本)
家事	家事	家事

読ことば	技術・産業	自然	化学	自然	化学	紙しはい
伝記	社会	社会	自然	化学	学	

児	哲学歴史 総記 全集	推理小説	読み物(外國)
	読み物(日本)	読み物(外國)	

	読み物	
	(日本)	

- 借りるところ
- 海賊となる。



図書館とオンライン化

この図書コーナーは、他の公民館と違い

市立図書館とオンラインで結ばれた端末機が設置されています。

図書の貸出・返却のスル
ピード化が図られるほか、検索機能を有し、書名や著者名からの検
書の問い合わせもできます。

今後、蔵書の一部を定期的に入れ替え、魅力ある図書を配本してまいります。どうぞご利用ください。

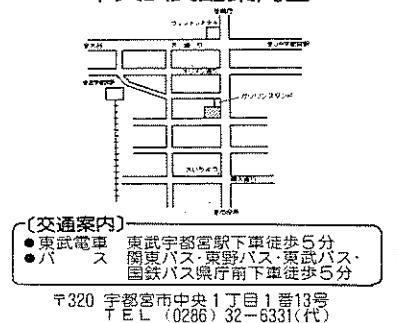
その日が祝日でなければ中央公民館は開館していますので、利用できることになります。ただし、貸出冊数は、図書館・移動図書館・中央公民館とを合わせて5冊までです。オーバーしないように注意してください。図書の返却は

希望があれば、できるだけ早く中央公民館に届けるようにします。

読みたい本が図書コーナーにな

図書館が身近になつた

—中央公民館案内図—



蔵書冊数38万冊、25万人が利用

(昭和61年度利用統計から)

昭和61年度の利用統計がまとまりました。年間貸出冊数は、914、971冊になりました。利用者数は、250,014人でした。個人貸出の内訳は、館内が712、809冊、利用者数が、214、035人、移動図書館は、153、636冊、利用者数が35、979人でした。

『蔵書数、38万冊』

この7月で、開館6年になる市立図書館ですが、「市民一人当り二冊」を目標とする蔵書数は、380、396冊になりました。その内訳は、一般書235、602冊、児童書104、397冊、雑誌5、300冊、郷土資料8、245冊、点字・録音図書等6、852冊となっています。今後共、よりよい資料の収集に努めたいと思います。

あなたが図書館から借りた本は、年間何冊になりますか?

61年度に図書館がみなさんに貸出した図書総数(団体を除く)は、866、445冊にものぼりました。これは、貸出冊数を全て購入して読んだとする、図書の平均単価千四百円とすると、図書の単価千四百円として貸出冊数を掛け、61年度図書館のすべての経費3億2千百万円を引いた8億9千百万円もの支出をみなさんのが家計から節約したことになります。

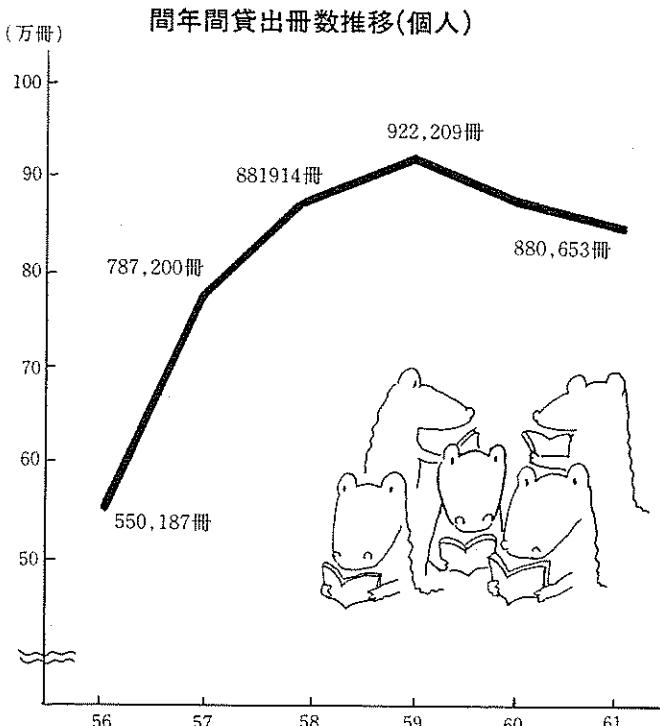
また、市民一人あたりの貸出冊数は(宇都宮市の人口412,030人)30人(4月1日現在)2冊で以外に低い数字になっています。

『一冊が2回転』

年間貸出冊数を蔵書数で割って得た数値を回転率といいます。

たとえば61年度に一般書で一番貸出の多かった「女ぶり」と一番目の「愛のごとく・上」を例にとります。「女ぶり」は、複本15冊で、年間162回の貸出がありました。この場合の蔵書回転率は $162 \div 15 = 10.8$ となります。「愛のごとく・上」は12冊の複本で、151回の貸出で $151 \div 12 = 12.6$ となり、「女ぶり」を上回ることになります。蔵書の中には一度も貸し出されなかつた本もあれば、「女ぶり」や「愛のごとく・上」のように150回以上もの貸出があつた本もあります。61年度の蔵書回転率は2で、2回貸し出されたことになります。

『年間9、292人が登録』



注: 団体貸出は除く
56年度は56.7~57.3.31

92人が登録し、本市人口に対する登録率は26.6%になりました。図書館では年間百万冊を貸出しの目標にしています。

以上の統計を踏まえ、今後の図書館運営の指針に役立てたいと思います。

61年度貸出ベスト5

一般書	児童書
①女ぶり 平岩弓枝 (162)	①やさしいたんぽぽ 安房直子 (281)
②愛のごとく・上 渡辺淳一 (151)	②アンパンマンとはみがきまん やなせたかし (271)
③黒い扇 平岩弓枝 (141)	③ノンタン！サンタクロースだよ 大友康広 (230)
④愛のごとく・下 渡辺淳一 (132)	④バーバパパのだいサーカス チゾン・アネット (227)
⑤静かなる良人 赤川次郎 (125)	⑤アンパンマンとかいじゅうアンコラ やなせたかし (226)

あなたの貸出券の有効期限はいつになつていますか。黒のスタンプ、青のスタンプとも確認して下さい。期限の更新処理は一ヶ月前から受け付けますので一階カウンターにお持ちください。開館当時貸出券を作った方は、青いスタンプの期限が七月一日までです。破れた券・汚れた券は、新しく作りなおします。また、住所・電話番号の変更のある方は、職員にお申し出ください。更新は忘れずにしてください。

更新の手続きを わすれずに

当館では、年間約4万冊の図書を購入しています。61年度貸出中か、図書館にあるのかを、年に一度、台帳と照合しながら、冊ずつ調べるのが、蔵書点検です。また、これら膨大な図書が、現在書架の配置や、案内表示も改めました。今、昭和62年の「新しい顔」でご利用いただいています。

蔵書点検

4万冊の図書を購入しています。61年度貸出中か、図書館にあるのかを、年に一度、台帳と照合しながら、冊ずつ調べるのが、蔵書点検です。

第3回「うつのみやことも賞」受賞記念講演会

『お江戸の百太郎』について

今年も、第3回「うつのみやことも賞」に選ばれた「お江戸の百太郎」の著者 那須正幹氏を招いて、5月10日(日)に記念講演会を行いました。

▽「うつのみやことも賞」とは

この一年間に新しく出版された日本の児童文学作品を小学校高学年の中から選定され、評価し、一番良かった作品を表彰するものです。

▽「お江戸の百太郎」

第三回「うつのみやことも賞」は、一年間に選定会議で検討された175タイトルの中から那須氏の「お江戸の百太郎」が選ばされました。

この本は、いわば子ども向け捕り物帖。花のお江戸で、ダメなおかっぱきの千次親分とカンの鋭い息子の百太郎がいろいろな事件を解決する話です。子どもたちには、現代とは違った江戸時代の生活がめずらしく、しかも自分達の身近にいくらでもいそうな少年、百太郎が、おとな顔負けの活躍をしているのがとてもおもしろかったです。

▽表彰式

那須正幹氏は「ズッコケ三人組」

シリーズで子どもにとても人気のある児童文学学者ですが、当日は子どもたちのために、遠く山口県防府市からいらしてくださいました。

講演に先立つて、選定委員の子どもたちから那須氏へ、表彰状の贈呈、図書館と宇都宮子どもとの本連絡会から子どもたちへ、一年間の選定に対する感謝状の贈呈を行いました。また、さし絵を書いてくださった長野ヒデコ先生にも、花束が贈られました。

▽「こども賞」を受賞して

続いて那須氏の講演に移りましたが、氏はまず、子どもたちにお札のあいさつをした後、この賞を受

けたのが「ズッコケ三人組」シリーズでなく「お江戸の百太郎」であつたことで、宇都宮の子どもに興味を持ったと話されました。この本は中学生を対象に考えていたものでそれを小学生が読んでおもしろいというのはすごいというのです。

▽那須氏の歴史物語

氏は、「それいけズッコケ三人組」「ズッコケ山賊修業中」などまり有名ですが、他に、歴史を題材にした物語をたくさん書いています。また、「ズッコケ」の中でも、古城の探険など歴史的なものが少なからず扱われています。

歴史と昆虫が好きで、読書の嫌いな男の子が、大学で林学を学び自動車のセールスをし、家業の書道塾の手伝いを経て「首なし地ぞうの宝」という歴史物語で、児童文学作家としてデビューするまでの話は、大人にも子どもにも興味深いものでした。デビュー後、鎌倉時代の蒙古襲来を描いた「ムクリの嵐」、戦国時代に親と分かれ分かれになつて山奥で山賊暮しをする子どもを描いた「大あばれ山賊小太郎」など、多くの歴史物語を書かれた氏の考え方には、子どもに読まれる歴史物語を書くことでし

けたのが「ズッコケ三人組」シリーズでなく「お江戸の百太郎」であつたことで、宇都宮の子どもに興味を持ったと話されました。この本は中学生を対象に考えていたものでそれを小学生が読んでおもしろいというのはすごいというのです。

▽「お江戸の百太郎」の運営

ステーション・マスターは、移動図書館の運行している58ステー

ションの中で、特に利用の多い27

ステーションにおいて、31名のマ

スターが活躍しています。

この研修会は、市民に愛される移動図書館をめざして、毎年2回



行っています。

内容は、移動図書館のことばかりでなく、広く図書館の館外奉仕活動全体にわたっています。また、

この中で、読書会結成の呼びかけをしたり、移動図書館の利用促進

について意見を出し合つたりして

います。

自慢

問 こわい本や、お料理の本

をたくさん出して下さい。

答 書架のスペースは限られており全部を並べることができません。保存書庫等に別置してある本もありますので係員におたずね下さい。

受付 6月19日(金)から、電話か直接、市立図書館へ。

その他 特別の予備知識は必要ありません。

講師 黒尾正臣氏
(白鶴大学講師)

場所 市立図書館3階集会室

日時 午後1時30分～3時30分

定員 120名

受付 6月5日(金)から、電話か直接、市立図書館へ

テーマ 「表現と理解」

講師 児童文学者 角野栄子氏

場所 市立図書館3階

日時 6月21日(日)
午後1時30分～3時30分

テーマ 「自作を語る」

定員 120名

受付 6月12日(金)から。
託児 1才以上のお子さん20名まで、受付の時子約してください。

講師 岩谷敏氏

場所 市立図書館3階

日時 6月28日(日)
午後1時30分～3時30分

テーマ 「生命工学と人間」

定員 120名

受付 6月14日(日)

講師 自治医大教授 長野敏氏

場所 市立図書館3階集会室

日時 6月14日(日)

テーマ 「声の図書館」

講師 岩谷敏氏

場所 市立図書館3階

日時 7月18日(土)
午後3時～5時

テーマ 「ニュースコーナー」

講師 岩谷敏氏

場所 市立図書館3階

日時 7月18日(土)
午後3時～5時

テーマ 「東公民館図書室の利用を一層活用するため、文庫で活躍している七人のみなさんに、読書相談をお願いしています。」

講師 岩谷敏氏

場所 市立図書館3階

日時 7月18日(土)
午後3時～5時

テーマ 「この図書室は、日曜日以外毎日利用できますが、相談業務は、土曜日午後1時から三時まで、行っています。あなたのにお子さんに、どんな本が向いているか、というような相談のほか、図書の貸出やリクエストの受付、紙しばいや、絵本の読み聞かせなども行います。ぜひご利用ください。」

講師 岩谷敏氏

場所 市立図書館3階集会室

日時 6月28日(日)
午後1時30分～3時30分

貸出状況		
区分	62年3月	61年度累計 61/4～62/3
登録者数	709人	109,449人
貸出人數	18,793人	214,035人
視聴覚	2,426	24,169
館外	3,290	35,979
計	24,509	274,183
貸出冊数	64,317冊	712,809冊
視聴覚	6,786	58,811
館外	14,017	153,636
計	85,120	925,256

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数

3月の 1日あたり 1ステーションあたり

貸出人數 783人 29人
貸出冊数 2,680冊 123冊

ボランティア製作

 ▽赤露の人質日記(渡辺美晴)▽虚空の影落(黒川敏子)▽精神病者の魂への道(宇佐美怜子)▽風変わりな代償(佐藤孝子)▽さぶ(花岡礼子)▽日本シリーズ殺人事件(青木桂子)▽あかいの童話集(丸山恭枝)▽世紀末通りの人びと・パパ泣かないで(藤田東子)▽しらかばのうた(小滝茂子)▽死体は眠らない(薄井節子)▽女社長に乾杯!(高原都)

点字図書
 ▽彩の女(下野史談会「下野史談第61号」)▽死体置場で夕食をとる(増山初美)▽ウルゴンのわがまま大王(小林ヒサ)
 ▽狼を舐う羊飼い(荒井のまなざし)。由利ヨシエ「マザーエリザベスの教えと主の警告」他多数。

寄贈

下野史談会「下野史談第61号」

山田進「波浮の港」。栃木県環境観光課「とちぎ景勝百選」。鉢村忠一「鷺の啼く北回帰線」。土田敦子「ありらんの旅」。野中利「天幕」。森正義「狼を舐う羊飼い」。荒井のまなざし。由利ヨシエ「マザーエリザベスの教えと主の警告」他多数。